

マーファーズの

食卓彩菜

七月からの九州北部の災害をはじめとする各地の豪雨により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。また、皆様の安全と一日も早い復興をお祈り申し上げます。

この度は、「毎日のお惣菜」頒布会をご利用いただきまして誠にありがとうございます。

お客様さま方の食卓に彩を添える季節の旬のお惣菜を、ひと品ひと品、まごころを込めてお届けいたしますので、味付けやメニュー、サービス等についてお気づきの点がございましたら、同封のはがきなどで、「意見や感想等何なりとお寄せくださいますよう、宜しくお願い申し上げます。



おちすもへん

「復元岩泉ヨーグルト」

「ペッコ」は「ちよっと、又は小さい」、「おやすめんせ」は「お休み下さい、又は休んでいって（寄って）いって、おやすみなさい」と言う意味の花巻弁です。題字は「ちよっと、ここで休んでいって〜」という意味です。

7月の九州北部の災害をはじめとして、日本各地の記録的な豪雨による川の氾濫や土砂災害などのニュースが流れ、テレビの緊急速報には近くの地域の注意報が流れる毎日でした。本当に、被災された皆様には心よりの御見舞と、復興をお祈りするとともに、体調を崩されませんようにと願うばかりでございます。

さて、昨年11月号の食卓彩菜で掲載しました「岩泉ヨーグルト」の岩泉乳業株式会社、今月（8月）操業を再開する見通しとなったようです。

岩手県岩泉町の第三セクターの岩泉乳業さんは、昨年8月の台風10号で甚大なる被害を受け、ヨーグルトを作っていた3工場は、全て被災し、製造が出来ない状況になっておりました。

工場の改修と立て直しをして、新工場が8月中に完成する

見通しとなり、1か月程度の試験操業を経て生産・出荷を再開、10月からは岩手県内での販売を開始し、11月には全国に拡大する予定のようです。

被災して1週間もたたないうちから「1年以内に工場を再開する」と宣言した社長と行動を共にしていた従業員の方々の前向きな気持ち、有言実行を実現させたのでしよう。そして被災後、近隣住民の皆さん、県内外のボランティア、「岩泉ヨーグルト」の復活を待っています。「応援しています」と寄せられた全国からのメールや手紙、岩泉ヨーグルト味のお菓子を製造販売した有名メーカーの支援・応援がありました。その応援こそ「折れない心を」支えてくれたのではないかなあと感じます（私達も皆様の応援の言葉が励みとなりますので…）。

もちろん、まだまだ元通りという訳にもいかず大変なこととは思いますが、岩泉ヨーグルトの再開は、災害も多く困難なことも多い昨今、同じような状況で、いろいろな方に支えられ、助け合いながら、復活・復興に向け頑張っている方々（私達、岩手県民にとっても）にも、希望を与えてくれる話題だと思えました。

販売が開始したら、もちろん買わせて頂きますよ！

世界一の神輿パレード 花巻まつり 花巻だより



今年も花巻の観光の目玉・一大イベント「花巻まつり」が近づいてまいりました。毎年9月の第二金・土・日の三日間開催されます（今年は8・9・10日開催）。400年以上の歴史を持ち、灯に照らされた豪華絢爛な風流山車、お囃子に合わせて太鼓をたたく色とりどりの衣装を身に着けた可憐な子供達、2年前にギネス認定を受けた神輿の数世界一の勇壮な神輿パレード、古来より受け継がれた神楽、郷土芸能の鹿踊り（ししおどり）等、見どころ満載です。また、市役所隣の市民体育館では「特産品フェア」も開催され、室内で岩手県や友好都市の特産品の展示販売、外では特産品を使用した屋台も出ておりますし、今年2月に復活オープンした「マルカン大食堂」の窓からお祭り広場を見下ろすことができ、食を満たしながらお祭りを堪能できます。実家から離れて遠くに住んでいる花巻人の中には、お盆の時期ではなく花巻まつりに合せて帰省する方も少なくありません（私も花巻から離れている時は、そうでした）。

秋の行楽シーズンにはちょっと早いかもしれませんが、花巻まつりを目で見ても楽しみ、地元の特産品や名物料理でお腹を満たし、温泉に浸って（花巻は温泉が多いです）、身も心も癒されてみませんか？
どうぞ、この時期の花巻を楽しみに、おでっくなんせ（おいでください）〈し〉>